

第 2 部

【検査方法及び基準値等】

- I 水質基準項目
- II 水質管理目標設定項目
- III 農薬類（水質管理目標設定項目 15）
- IV その他の項目
- V 委託検査項目

I 水質基準項目

番号	水質基準項目	基準値	検査方法	備考
1	一般細菌	100集落/mL以下	標準寒天培地法	
2	大腸細菌	検出されないこと	特定酵素基質培地法	
3	カドミウム及びその化合物	0.003mg/L以下	ICP-MS法	
4	水銀及びその化合物	0.0005mg/L以下	還元気化-原子吸光光度法	
5	セレン及びその化合物	0.01mg/L以下	ICP-MS法	
6	鉛及びその化合物	0.01mg/L以下	ICP-MS法	
7	ヒ素及びその化合物	0.01mg/L以下	ICP-MS法	
8	六価クロム化合物	0.02mg/L以下	ICP-MS法	
9	亜硝酸態窒素	0.04mg/L以下	イオンクロマトグラフ法	
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/L以下	イオンクロマトグラフ-ポストカラム吸光光度法	
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/L以下	イオンクロマトグラフ法	
12	フッ素及びその化合物	0.8mg/L以下	イオンクロマトグラフ法	
13	ホウ素及びその化合物	1.0mg/L以下	ICP-MS法	
14	四塩化炭素	0.002mg/L以下	PT-GC-MS法	
15	1,4-ジオキサン	0.05mg/L以下	PT-GC-MS法	
16	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/L以下	PT-GC-MS法	
17	ジクロロメタン	0.02mg/L以下	PT-GC-MS法	
18	テトラクロロエチレン	0.01mg/L以下	PT-GC-MS法	
19	トリクロロエチレン	0.01mg/L以下	PT-GC-MS法	
20	ベンゼン	0.01mg/L以下	PT-GC-MS法	
21	塩素酸	0.6mg/L以下	イオンクロマトグラフ法	
22	クロロ酢酸	0.02mg/L以下	LC-MS法	
23	クロロホルム	0.06mg/L以下	PT-GC-MS法	
24	ジクロロ酢酸	0.03mg/L以下	LC-MS法	
25	ジブromクロロメタン	0.1mg/L以下	PT-GC-MS法	
26	臭素酸	0.01mg/L以下	イオンクロマトグラフ-ポストカラム吸光光度法	
27	総トリハロメタン	0.1mg/L以下	PT-GC-MS法	
28	トリクロロ酢酸	0.03mg/L以下	LC-MS法	
29	ブromジクロロメタン	0.03mg/L以下	PT-GC-MS法	
30	ブromホルム	0.09mg/L以下	PT-GC-MS法	
31	ホルムアルデヒド	0.08mg/L以下	溶媒抽出-GC-MS法	
32	亜鉛及びその化合物	1.0mg/L以下	ICP-MS法	
33	アルミニウム及びその化合物	0.2mg/L以下	ICP-MS法	
34	鉄及びその化合物	0.3mg/L以下	ICP-MS法	
35	銅及びその化合物	1.0mg/L以下	ICP-MS法	
36	ナトリウム及びその化合物	200mg/L以下	イオンクロマトグラフ法	
37	マンガン及びその化合物	0.05mg/L以下	ICP-MS法	
38	塩化物イオン	200mg/L以下	イオンクロマトグラフ法	
39	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	300mg/L以下	イオンクロマトグラフ法	
40	蒸発残留物	500mg/L以下	重量法	
41	陰イオン界面活性剤	0.2mg/L以下	固相抽出-HP LC法	
42	ジェオスミン	0.00001mg/L以下	PT-GC-MS法	
43	2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/L以下	PT-GC-MS法	
44	非イオン界面活性剤	0.02mg/L以下	固相抽出-吸光光度法	
45	フェノール類	0.005mg/L以下	固相抽出-誘導体化-GC-MS法	
46	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	3mg/L以下	TOC計測定法	
47	pH値	5.8以上8.6以下	ガラス電極法	
48	味	異常でないこと	官能法	
49	臭気	異常でないこと	官能法	
50	色度	5度以下	透過光測定法	
51	濁度	2度以下	透過光測定法、積分球式光電光度法	

水質基準項目及び水質管理目標設定項目等の検査は、厚生労働省告示及び厚生労働省健康局長通知による検査方法、上水試験方法(日本水道協会:2011年版)等に準拠

Ⅱ 水質管理目標設定項目

番号	水質管理目標設定項目	目 標 値	検 査 方 法	備考
1	アンチモン及びその化合物	0.02mg/L以下	ICP-MS法	
2	ウラン及びその化合物	0.002mg/L以下 (暫定)	ICP-MS法	
3	ニッケル及びその化合物	0.02mg/L以下	ICP-MS法	
欠番	—	—	—	
5	1,2-ジクロロエタン	0.004mg/L以下	PT-GC-MS法	
欠番	—	—	—	
欠番	—	—	—	
8	トルエン	0.4mg/L以下	PT-GC-MS法	
9	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	0.08mg/L以下	溶媒抽出-GC-MS法	
10	亜塩素酸	0.6mg/L以下	---	1)
欠番	—	—	—	
12	二酸化塩素	0.6mg/L以下	---	1)
13	ジクロロアセトニトリル	0.01mg/L以下 (暫定)	溶媒抽出-GC-MS法	
14	抱水クロラール	0.02mg/L以下 (暫定)	溶媒抽出-GC-MS法	
15	農薬類	検出値と目標値の比の和として1以下	農薬ごとに定められた方法による	
16	残留塩素	1mg/L以下	ジエチル-p-フェニレンジアミン法	
17	カルシウム、マグネシウム等 (硬度)	10以上100mg/L以下	イオンクロマトグラフ法	
18	マンガン及びその化合物	0.01mg/L以下	ICP-MS法	
19	遊離炭酸	20mg/L以下	滴定法	
20	1,1,1-トリクロロエタン	0.3mg/L以下	PT-GC-MS法	
21	メチル-t-ブチルエーテル	0.02mg/L以下	PT-GC-MS法	
22	有機物等 (TOC)	1.7mg/L以下	TOC計測定法を準用	2)
23	臭気強度 (TON)	3以下	官能法	
24	蒸発残留物	30mg/L以上200mg/L以下	重量法	
25	濁度	1度以下	比濁法、積分球式光電光度法	
26	pH値	7.5程度	ガラス電極法	
27	腐食性 (ランゲリア指数)	-1程度以上とし、極力0に近づける	計算法	
28	従属栄養細菌	2,000集落/mL以下 (暫定)	R2A寒天培地法	
29	1,1-ジクロロエチレン	0.1mg/L以下	PT-GC-MS法	
30	アルミニウム及びその化合物	0.1mg/L以下	ICP-MS法	
31	PFOS及びPFOA	PFOS及びPFOAの量の和として0.00005mg/L以下 (暫定)	LC-MS法	

1) 使用していないことから検査は実施していない。

2) 有機物等 (過マンガン酸カリウム消費量) の目標値3に対応するTOC値

Ⅲ 農薬類（水質管理目標設定項目15）

番号	農薬名	用途	目標値	検査方法	備考
1	1, 3-ジクロロプロペン (D-D)	殺虫剤	0.05mg/L	PT-GC-MS法	
2	2, 2-DPA (ダラボン)	除草剤	0.08mg/L	LC-MS法	
3	2, 4-D (2, 4-PA)	除草剤	0.02mg/L	LC-MS法	
4	E P N	殺虫剤	0.004mg/L	固相抽出-GC-MS法	注1)
5	M C P A	除草剤	0.005mg/L	LC-MS法	
6	ア シ ユ ラ ム	除草剤	0.9mg/L	LC-MS法	
7	ア セ フ ェ ー ト	殺虫剤、殺菌剤	0.006mg/L	LC-MS法	
8	ア ト ラ ジ ン	除草剤	0.01mg/L	固相抽出-GC-MS法	
9	ア ニ ロ ホ ス	除草剤	0.003mg/L	固相抽出-GC-MS法	
10	ア ミ ト ラ ズ	殺虫剤	0.006mg/L	LC-MS法	
11	ア ラ ク ロ ー ル	除草剤	0.03mg/L	固相抽出-GC-MS法	
12	イ ソ キ サ チ オ ン	殺虫剤	0.005mg/L	固相抽出-GC-MS法	注1)
13	イ ソ フ ェ ン ホ ス	殺菌剤	0.001mg/L	固相抽出-GC-MS法	注1)
14	イソプロカルブ (MIPC)	殺虫剤	0.01mg/L	固相抽出-GC-MS法	
15	イソプロチオラン (IPT)	殺虫剤、殺菌剤、植物成長調整剤	0.3mg/L	固相抽出-GC-MS法	
16	イプロベンホス (IBP)	殺菌剤	0.09mg/L	固相抽出-GC-MS法	
17	インダノファン	除草剤	0.009mg/L	固相抽出-GC-MS法	
18	エスプロカルブ	除草剤	0.03mg/L	固相抽出-GC-MS法	
19	エトフェンプロックス	殺虫剤、殺菌剤	0.08mg/L	固相抽出-GC-MS法	
20	エンドスルファン (ベンゾエピン)	殺虫剤	0.01mg/L	固相抽出-GC-MS法	注2)
21	オキサジクロメホン	除草剤	0.02mg/L	LC-MS法	
22	オキシ銅 (有機銅)	殺虫剤、殺菌剤	0.03mg/L	LC-MS法	
23	カズサホス	殺虫剤	0.0006mg/L	固相抽出-GC-MS法	
24	カフェンストロール	殺虫剤、殺菌剤	0.008mg/L	固相抽出-GC-MS法	
25	カルタッブ	殺虫剤、殺菌剤、除草剤	0.08mg/L	LC-MS法	
26	カルバリル (NAC)	殺虫剤	0.02mg/L	LC-MS法	
27	カルボフラン	代謝物	0.0003mg/L	LC-MS法	
28	キノクラミン (ACN)	除草剤	0.005mg/L	固相抽出-GC-MS法	
29	キヤブタン	殺菌剤	0.3mg/L	固相抽出-GC-MS法	
30	クミルロン	除草剤	0.03mg/L	固相抽出-GC-MS法	
31	グリホサート	除草剤	2mg/L	誘導体化-HP LC法	注3)
32	クロメプロッブ	除草剤	0.02mg/L	LC-MS法	
33	クロルニトロフェン (CNP)	除草剤	0.0001mg/L	固相抽出-GC-MS法	注4)
34	クロルピリホス	殺虫剤	0.003mg/L	固相抽出-GC-MS法	注1)
35	クロロタロニル (TPN)	殺虫剤、殺菌剤	0.05mg/L	固相抽出-GC-MS法	
36	シアナジン	除草剤	0.001mg/L	固相抽出-GC-MS法	
37	シアノホス (CYAP)	殺虫剤	0.003mg/L	固相抽出-GC-MS法	
38	ジウロン (DCMU)	除草剤	0.02mg/L	LC-MS法	
39	ジクロベニル (DBN)	除草剤	0.03mg/L	固相抽出-GC-MS法	
40	ジクロルボス (DDVP)	殺虫剤	0.008mg/L	固相抽出-GC-MS法	
41	ジクワット	除草剤	0.01mg/L	固相抽出-HP LC法	
42	ジスルホトン (エチルチオメトン)	殺虫剤	0.004mg/L	固相抽出-GC-MS法	
43	ジチオピル	除草剤	0.009mg/L	固相抽出-GC-MS法	
44	シハロホップブチル	除草剤	0.006mg/L	固相抽出-GC-MS法	
45	シマジン (CAT)	除草剤	0.003mg/L	固相抽出-GC-MS法	
46	ジメタメトリン	除草剤	0.02mg/L	固相抽出-GC-MS法	
47	ジメトエート	殺虫剤	0.05mg/L	固相抽出-GC-MS法	
48	シメトリン	除草剤	0.03mg/L	固相抽出-GC-MS法	
49	ダイアジノン	殺虫剤、殺菌剤	0.003mg/L	固相抽出-GC-MS法	注1)
50	ダイムロン	殺虫剤、殺菌剤、除草剤	0.8mg/L	LC-MS法	
51	ダゾット、メタム (カーバム) 及びメチルイソシアネート	殺菌剤	0.01mg/L	PT-GC-MS法	
52	チアジニル	殺虫剤、殺菌剤	0.1mg/L	LC-MS法	

注1) EPN、イソキサチオン、イソフェンホス、クロルピリホス、ダイアジノン、フェニトロチオン (MEP)、ブタミホス及びマラチオン (マラソン) の濃度については、それぞれのオキソンの濃度を含む。

注2) エンドスルファン (ベンゾエピン) の濃度は、代謝物であるエンドスルフェート (ベンゾエピンスルフェート) の濃度を含む。

注3) グリホサートの濃度は、代謝物であるアミノメチルリン酸 (AMPA) の濃度を含む。

注4) クロルニトロフェン (CNP) の濃度は、CNP-アミノ体の濃度を含む。

注5) フェンチオン (MPP) の濃度は、酸化物であるMPPスルホキンド、MPPスルホン、MPPオキソン、MPPオキシンスルホキンド及びMPPオキシンスルホンの濃度を含む。

注6) 農薬類は、令和4年4月1日より測定対象農薬類が115項目となったが、京都府営水道では115項目のうち測定可能な107項目を測定した。

番号	農薬名	用途	目標値	検査方法	備考
53	チウラム	殺虫剤、殺菌剤	0.02mg/L	LC-MS法	
54	チオジカルブ	殺虫剤	0.08mg/L	LC-MS法	
55	チオファネートメチル	殺虫剤、殺菌剤	0.3mg/L	LC-MS法	
56	チオベンカルブ	除草剤	0.02mg/L	固相抽出-GC-MS法	
57	テフリルトリオン	除草剤	0.002mg/L	LC-MS法	
58	テルブカルブ (MBPMC)	除草剤	0.02mg/L	固相抽出-GC-MS法	
59	トリクロピル	除草剤	0.006mg/L	LC-MS法	
60	トリクロホン (DEP)	殺虫剤	0.005mg/L	固相抽出-GC-MS法	
61	トリシクラゾール	殺虫剤、殺菌剤、植物成長調整剤	0.1mg/L	LC-MS法	
62	トリフルラリン	除草剤	0.06mg/L	固相抽出-GC-MS法	
63	ナブロパミド	除草剤	0.03mg/L	固相抽出-GC-MS法	
64	ピペロホス	除草剤	0.0009mg/L	固相抽出-GC-MS法	
65	ピラクロニル	除草剤	0.01mg/L	LC-MS法	
66	ピラゾキシフェン	除草剤	0.004mg/L	固相抽出-GC-MS法	
67	ピラゾリネート (ピラゾレート)	除草剤	0.02mg/L	LC-MS法	
68	ピリダフェンチオン	殺虫剤	0.002mg/L	固相抽出-GC-MS法	
69	ピリブチカルブ	除草剤	0.02mg/L	固相抽出-GC-MS法	
70	ピロキロン	殺虫剤、殺菌剤	0.05mg/L	固相抽出-GC-MS法	
71	フィプロニル	殺虫剤、殺菌剤	0.0005mg/L	LC-MS法	
72	フェニトロチオン (MEP)	殺虫剤、殺菌剤、植物成長調整剤	0.01mg/L	固相抽出-GC-MS法	注1)
73	フェノカルブ (BPMC)	殺虫剤、殺菌剤	0.03mg/L	固相抽出-GC-MS法	
74	フェリムゾン	殺虫剤、殺菌剤	0.05mg/L	LC-MS法	
75	フェンチオン (MPP)	殺虫剤	0.006mg/L	固相抽出-GC-MS法	注5)
76	フェントエート (PAP)	殺虫剤、殺菌剤	0.007mg/L	固相抽出-GC-MS法	
77	フェントラザミド	除草剤	0.01mg/L	LC-MS法	
78	フサライド	殺虫剤、殺菌剤	0.1mg/L	固相抽出-GC-MS法	
79	ブタクロール	除草剤	0.03mg/L	固相抽出-GC-MS法	
80	ブタミホス	除草剤	0.02mg/L	固相抽出-GC-MS法	注1)
81	ブプロフェジン	殺虫剤、殺菌剤	0.02mg/L	固相抽出-GC-MS法	
82	フルアジナム	殺菌剤	0.03mg/L	LC-MS法	
83	ブレチラクロール	除草剤	0.05mg/L	固相抽出-GC-MS法	
84	プロシミドン	殺菌剤	0.09mg/L	固相抽出-GC-MS法	
85	プロピコナゾール	殺菌剤	0.05mg/L	固相抽出-GC-MS法	
86	プロピザミド	除草剤	0.05mg/L	固相抽出-GC-MS法	
87	プロベナゾール	殺虫剤、殺菌剤	0.03mg/L	LC-MS法	
88	プロモブチド	殺虫剤、除草剤	0.1mg/L	固相抽出-GC-MS法	
89	ベノミル	殺菌剤	0.02mg/L	LC-MS法	
90	ペンシクロン	殺虫剤、殺菌剤	0.1mg/L	固相抽出-GC-MS法	
91	ベンゾピシクロン	除草剤	0.09mg/L	LC-MS法	
92	ベンゾフェナップ	除草剤	0.005mg/L	LC-MS法	
93	ベンタゾン	除草剤	0.2mg/L	LC-MS法	
94	ペンディメタリン	除草剤、植物成長調整剤	0.3mg/L	固相抽出-GC-MS法	
95	ベンフラカルブ	殺虫剤、殺菌剤	0.02mg/L	LC-MS法	
96	ベンフルラリン (ベスロジン)	除草剤	0.01mg/L	固相抽出-GC-MS法	
97	ベンフレセート	除草剤	0.07mg/L	固相抽出-GC-MS法	
98	ホスチアゼート	殺虫剤	0.005mg/L	固相抽出-GC-MS法	
99	マラチオン (マラソン)	殺虫剤	0.7mg/L	固相抽出-GC-MS法	注1)
100	メコプロップ (MCP)	除草剤	0.05mg/L	LC-MS法	
101	メソミル	殺虫剤	0.03mg/L	LC-MS法	
102	メタラキシル	殺虫剤、殺菌剤	0.2mg/L	固相抽出-GC-MS法	
103	メトミノストロピン	殺虫剤、殺菌剤	0.04mg/L	固相抽出-GC-MS法	
104	メトリブジン	除草剤	0.03mg/L	固相抽出-GC-MS法	
105	メフェナセツト	除草剤	0.02mg/L	固相抽出-GC-MS法	
106	メプロニル	殺虫剤、殺菌剤	0.1mg/L	固相抽出-GC-MS法	
107	モリネート	除草剤	0.005mg/L	固相抽出-GC-MS法	

注1) EPN、イソキサチオン、イソフェンホス、クロルピリホス、ダイアジノン、フェニトロチオン (MEP)、ブタミホス及びマラチオン (マラソン) の濃度については、それぞれのオキソンの濃度を含む。

注2) エンドスルファン (ベンゾエピン) の濃度は、代謝物であるエンドスルフェート (ベンゾエピンスルフェート) の濃度を含む。

注3) グリホサートの濃度は、代謝物であるアミノメチルリン酸 (AMPA) の濃度を含む。

注4) クロルニトロフェン (CNP) の濃度は、CNP-アミノ体の濃度を含む。

注5) フェンチオン (MPP) の濃度は、酸化物であるMPPスルホキシド、MPPスルホン、MPPオキソン、MPPオキシンスルホキシド及びMPPオキシンスルホンの濃度を含む。

注6) 農薬類は、令和4年4月1日より測定対象農薬類が115項目となったが、京都府営水道では115項目のうち測定可能な107項目を測定した。

IV その他の項目

番号	項目名	検査方法
1	電気伝導率	電極法
2	アルカリ度	滴定法 (MR 混合指示薬法)
3	アンモニア態窒素	イオンクロマトグラフ法
4	紫外線吸光度	吸光光度法 (260nm) 50mmセル使用
5	生物	標準計数板法、メンブランフィルター法
6	総窒素	紫外線吸光光度法
7	総りん	ペルオキシ二硫酸カリウム分解法 (高圧加熱法)
8	クリプトスポリジウム、ジアルジア	シヨ糖浮遊+免疫磁気ビーズ法
9	嫌気性芽胞菌	ハンドフォード改良寒天培地法
10	放射能濃度 (府営水道事務所)	食品中の放射性セシウムスクリーニング法 (厚生労働省事務連絡、平成24年3月) (NaIシンチレーション検出器)
11	水道用薬品類の評価項目	水道用薬品類の評価のための試験方法ガイドライン (厚生労働省健康局水道課長通知)

V 委託検査項目

(1) 要検討項目

番号	項目名	検査方法
1	ダイオキシン類	水道原水及び浄水中のダイオキシン類調査マニュアル (改訂版) 平成19年11月 (厚生労働省)
2	マイクロキスチン-LR	上水試験方法 (日本水道協会: 2011年版)
3	未規制化学物質 (アニリン、ニトリロ三酢酸)	要調査項目等調査マニュアル(水質、底質等)環境省 (平成12年12月、平成14年2月)

(2) 場外排水検査項目

番号	項目名	検査方法
1	pH値	ガラス電極法
2	溶解性鉄含有量	ICP発光法
3	溶解性マンガン含有量	ICP発光法
4	BOD	隔膜電極法
5	COD	酸性過マンガン酸カリウム法
6	浮遊物質	ガラス繊維ろ紙による重量法
7	窒素含有量 (T-N)	紫外線吸光光度法
8	りん含有量 (T-P)	ペルオキシ二硫酸カリウム分解法
9	大腸菌群数	デソキシコール酸塩寒天培地法